

平成20年度「きぼう」有償利用テーマの 選定結果について

平成20年3月12日

宇宙航空研究開発機構
有人宇宙環境利用プログラムグループ

(説明者：企画推進室長 山浦 雄一)

1. JAXAによる有償利用テーマ公募の概要

JAXAによる有償利用テーマ公募の目的・狙い

「きぼう」利用者に成果が帰属する枠組を構築して、「きぼう」の更なる利用を促進する。

「民間事業者が取り纏めを行う有償利用」の枠組構築に向けて、JAXAが試行・検証を行う。

平成20年度分 公募内容

- 募集期間:平成19年11月14日～平成19年12月14日
- 利用期間:平成20年6月～平成21年3月の間(詳細な時期はJAXAと調整)
- 宇宙飛行士の作業時間(軌道上):1時間の枠が2回(JAXA宇宙飛行士作業を含む)
- 地上とISS間の物資輸送サービス:打上げ質量1kg/回(計2回)、回収質量1kg/回(計2回)
- 利用実施場所:「きぼう」船内実験室内部
- 有償利用で得た成果の帰属:利用者に帰属
(ただし、撮影された映像については、JAXAは利用者と相談のうえ、技術検証及び広報目的で無償で利用可能。また、JAXA宇宙飛行士を撮影した映像には取扱い条件を設定。)

2. 「きぼう」有償利用テーマの応募・選定結果

- 公募の結果、5テーマの応募があった。
- 別紙に示すプロセスにてテーマの評価を行い、以下の3テーマを選定した。
なお、提案企業に対する守秘義務により、今回の選定テーマに関し現時点でJAXAから公表できる範囲で記述。
 - **テーマ1：LOTTE XYLITOL MISSION**
提案企業：(株)ロッテ、有人宇宙システム(株)(コーディネータ)
 - **テーマ2：COSMO FLOWER 2008・・・花の種を「きぼう」に打ち上げ、保管し、回収して教育および文化事業に活用する。**
提案企業：(株)リバナス、(株)ラグランジェ、高知県宇宙利用推進研究会、
有人宇宙システム(株)(コーディネータ)
 - **テーマ3：[非公表]**
- 各テーマに関する詳細は、今後、ユーザ企業が、時期、内容を選んで公表していく予定。

【別紙】「きぼう」有償利用テーマの選定プロセス

選定方法

- 1) 一次評価： JAXAが、応募資格への適合性、経済的能力・実施体制・技術的実現性の視点から評価を実施。
- 2) 二次評価： 一次評価を通過した提案テーマの中から、外部有識者(選定委員会を構成)が、法的・社会通念上の制約に関する条件等への適合性の視点から評価を実施。
- 3) 最終選定： 二次評価を通過した提案テーマに関し内容確認を実施。実施可能な複数テーマについて、提案価格の高いテーマをJAXAが選定。

選定経緯

- 平成19年10月3～29日 市場調査 テーマ募集案内(案)を公開して、利用ニーズ情報・意見提供を要請
- 平成19年11月14日 公募の公示
- 平成19年12月14日 公募の締め切り
- 平成19年12月中旬～平成20年3月上旬
一次評価、二次評価
最終選定、有償利用契約調整
- 平成20年3月上～中旬 有償利用契約締結